

マスター・ボビ、ハイエンド眼鏡を語る ( Pargolf magazine )

iSoptik.com

Life Is Too Short To Limit Your Vision

視界が広がりクリアになれば、人生は長く楽しくなるものだ

ソンブーン・チャウワナゴーン ( 愛称ボビ ) を知っているだろうか。

ハイエンド（最高級）レンズの技術者として、世界的に認められている男だ。  
彼はAIA キャプタル・センターにあるISOPTIK（アイソプティック）の経営者でもある。  
タイや東南アジアでは、彼の店が最先端のアイケアを提供していると言っても過言ではない。  
ボビの仕事ぶりは情熱的だ。  
そして彼は、自信を持ってこう語る。

「ISOPTIK は、世界で最も優れたハイエンド眼鏡店です」

眼鏡にかける情熱の裏には、ひとつの理由があった。  
ボビは、眼鏡店を営んでいた父サワンさんの6  
番目の息子として生まれ、少年時代から自然に父の仕事に魅かれていったという。  
クリアな視界を取り戻して笑う、多くの人を目の前で見てきたからである。

しかし、もうひとつ理由がある。それは悲しい思い出だ。  
幼い頃、ボビの祖母が視力を失っていき最後には失明した。  
そして光を取り戻すことなく、この世を去った。  
このときの記憶が、ずっと彼の心に刻み込まれているのだ。  
これが、アイケアのスペシャリストになろうと彼に決心させたもうひとつの理由である。

祖母との別れから数十年の歳月が流れた。  
そして今、ボビは少年の頃の夢を叶えた。

ニックネームのボビは どのようにして 誕生したのでしょうか

ボビ（以下B）：普段タイ人はニックネームで互いを呼び合います。私の場合、最初のニックネームは



## ISOPTIK の最先端レンズは どうですか？

B

: 何年前、最先端レンズを知る人など、ほんの一握りでした。り阜 呑 垓 顔今より高価だっ筈

アンの国々からもレクチャーの依頼があります。私はできる限り、それらをお受けしようと考えています。

ご存知でしょうか？

世界には、目の悪い人が約30億人もいます。彼らにはアイケアの新しい技術が必要なのです。視力がよりよくなれば、仕事は順調になり、暮らしも豊かになることでしょう。

しかし、私ひとりでは、すべての人をケアすることなどできません。自分が会得した技術を若い人たちに伝えたいのです。それが私の使命と考えています。

## ISOPTIK は他の眼鏡店と どう違いますか？

B：40年間、最高の商品を販売してきた点です。同時に日々の技術革新も怠りません。それが我々の特長であり自信なのです。

眼科医による先進的なデジタル 3D

検眼もできます。私が開発した専門的で独自のアイケアもあります。お客様となっていたいただいたドイツ人やフランス人のように、日本の方々、タイの方々にも私達の眼鏡を知ってほしいのです。

## あなたのモットー「視界を制限するには人生は短すぎる」 について教えてください

B：なぜ安い眼鏡では視界が制限されるのでしょうか。私はお客様にいつもこう話しています。

「人生は短い。長くてもたったの 100

年です」だからこそ、より良い能力で世界を見る必要があるでしょう。私達のモットーは、「視界を制限するには人生は短すぎる」です。私達はお客様の視界に敬意を示し、世界で最も良い技術を提供しているのです。

視力に問題があり困っている人にとって、ハイエンド眼鏡は（視界の）天国への切符のようなものです。あるお客様からこう聞きました。

「初めて店に来たとき、なんて高いんだと思った。でも、ここで作った眼鏡をかけた後、私の人生は新しくなった」と。



写真下/

: 理論と実践的な知識があったからでしょう。そして最も重要なのは、世界でベストなレンズを得たことです。

店ではお客様に素敵なものを見つけていただき、私達はそのケアをしているだけです。販売というより、会話しているようなものです。

多くの人が私をアグレッシブゆえ成功したと思っていますが、何をすべきかをただ信じてきただけです。

## リッチなファミリーのご出身のようですが ポビのビジネス哲学とは？

B

: 「人生は素晴らしい。視界は人生である」これが私の信条です。私の人生哲学と密接な関係があります。できるだけ多くの人にクリアで完璧な視界を提供したいのです。

完璧な視界を元とおりにするには、10代頃の目に戻らなければいけません。だからこそハイエンド眼鏡のメリットを皆さんに知っていただきたい。

品質の良さは全てに勝ると思います。良い眼鏡は悪い眼鏡を駆逐するはずで、お客様はベストのクオリティを期待し、私は期待に応えてベストなものを提供するだけです。

しかし良いものは少しコストがかかります。満足した生活を送るためには完璧な視界が不可欠です。それをお届けしようと全力を尽くしています。お客様との信頼が構築できれば、私は目標を達成したことになるのです。

## ビル・ゲイツに 訪米を依頼されたら どうします

B : ISOPTIK

は、世界にひとつだけです。たとえビル・ゲイツが私の眼鏡を欲しいと思っても、お店に来てもらわなくてはならないでしょう。







## 自身のベストで以って お客様に接するという フィロソフィー

B

：私の夢は、誕生から最後に目を閉じるまでの間、人々の目のお世話をすることです。それもベストの技術、品質で以って。

生まれたときから目のケアができれば、視力を失う子供もいなくなるはずです。より多くの人にクリアな光を感じてもらいたいのです。視力のトラブルは早めに発見できれば、より解決がたやすいですし。後進へのトレーニング、そしてローデンストックの最新鋭レンズのメリットを知ってもらうため、

ISOPTIK

協会を設立しました。生徒と検眼士に定期セミナーと授業を行い、国際会議で講演も行っています。

私の目標は、最初のステップの 2 年間で ISOPTIK

を世界の最先端眼鏡センターにすることです。世界中の人たちに、「ハイエンドの最新眼鏡がここにある」ということを、知ってもらうことなのです。

日本の皆様のご来店、お待ちしております。私のベストをお試しく下さい。